

様式第2

揮発性有機化合物排出施設設置(使用、変更)届出書

不要な箇所は二重線で消す

年 月 日

尼崎市長 殿

届出者 住所 (法人にあつては主たる事業所の所在地)

工場長等が届出者となる場合は  
委任状を添付

氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)

5 第1項：設置  
6 第1項：使用  
7 第1項：変更

担当者氏名：

電話番号：

大気汚染防止法第17条の5第1項(第17条の6第1項、第17条の7第1項)の規定により、揮発性有機化合物排出施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	施設が設置等される事業所の名称	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	施設が設置等される事業所の住所	※受理年月日	年 月 日
揮発性有機化合物排出施設の種類	施設の項番号、種類及び数 例：第3項 塗装用乾燥施設 1基	※施設番号	
揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法	別紙1のとおり。	※審査結果	
揮発性有機化合物の処理の方法	別紙2のとおり。	※備考	

備考1 揮発性有機化合物排出施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の2に掲げる項番号及び名称を記載すること。

2 ※印の欄には、記載しないこと。

3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

5 排出ガスを処理施設において処理していない場合には、別紙2の届出は必要ない。

別紙 1

揮発性有機化合物排出施設の

変更届の場合、左列に変更前の数値等を、右列に変更後の数値等を記載すること

工場又は事業場における施設番号		事業所で管理している 施設ごとの番号		
名称及び型式		一般的な施設名称、 メーカー名及び型式		
設置年月日		設置届の場合：記載不要 使用・変更届の場合：施設が設置された日		月 日
着手予定年月日		届出日より 60 日以上後になっていること		年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
規模	送風機の送風能力 (m <sup>3</sup> /h)			
	排風機の排風能力 (m <sup>3</sup> /h)			
	揮発性有機化合物が空気に接する面の面積 (m <sup>2</sup> )	設備仕様書を参照するか、 メーカーに問い合わせるか、 同種施設より類推すること		
	容 量 (k l)			
1 日の使用時間及び月使用日数等		時～ 時 時間/回 回/日 日/月	時～ 時 時間/回 回/日 日/月	
排出ガス量 (Nm <sup>3</sup> /h)				
使用する主な揮発性有機化合物の種類				
揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm (炭素換算))				
参考事項				

備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

- 2 規模の欄には、大気汚染防止法施行令別表第 1 の 2 の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。
- 3 揮発性有機化合物排出施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。
- 4 排出ガス量は、湿りガスであつて、最大のものを記載すること。
- 5 排出ガス量については、温度が零度であつて圧力が 1 気圧の状態における量に換算したものとす。
- 6 揮発性有機化合物排出施設が貯蔵タンクである場合には、排出ガス量の欄には記載しないこと。
- 7 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 8 揮発性有機化合物濃度は、揮発性有機化合物の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。
- 9 参考事項の欄には、揮発性有機化合物の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況、揮発性有機化合物の排出の抑制のために採っている方法（排出ガスを処理施設において処理しているものを除く。）等を記載すること。

別紙2

揮発性有機化合物の処理の方法

揮発性有機化合物の処理施設の工場又は事業場における施設番号		事業所で管理している処理施設ごとの番号 (処理施設がない場合は記載不要) (煙突は処理施設ではない)									
処理に係る揮発性有機化合物排出施設の工場又は事業場における施設番号		別紙1と同じ施設番号									
揮発性有機化合物の処理施設の種類、名称及び型式		一般的な処理施設名称、メーカー名及び型式 (処理施設がない場合は記載不要)									
設	置	年	月	日	年	月	日				
着	手	予	定	年	月	日	年	月	日		
使	用	開	始	予	定	年	月	日	年	月	日
処 理 能 力	排 出 ガ ス 量 ( N m <sup>3</sup> / h )										
	(答)	設備仕様書を参照するか、メーカーに問い合わせるか、同種施設より類推すること	処理前	処理施設の入口、出口濃度を記載 (処理施設がない場合は記載不要)							
			処理後								
処 理 効 率 (%)											

- 備考1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 排出ガス量は、湿りガスであつて、最大のものを記載すること。
  - 3 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
  - 4 揮発性有機化合物の処理施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。